

平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月30日

上場取引所 大

上場会社名 菊水電子工業株式会社

コード番号 6912 URL <http://www.kikusui.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林 一夫

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 齋藤 士郎

TEL 045-593-0200

四半期報告書提出予定日 平成24年11月6日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	3,396	△3.5	275	△32.9	275	△33.1	141	△39.9
24年3月期第2四半期	3,518	13.6	409	27.9	411	32.9	234	△34.0

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 68百万円 (△64.5%) 24年3月期第2四半期 192百万円 (△43.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	16.34	—
24年3月期第2四半期	26.96	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	9,669	7,830	80.5
24年3月期	10,140	7,917	77.6

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 7,784百万円 24年3月期 7,873百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,900	4.7	900	2.1	900	3.9	530	22.9	61.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、4ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。
詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	9,900,000 株	24年3月期	9,900,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	1,285,931 株	24年3月期	1,257,631 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	8,634,198 株	24年3月期2Q	8,705,427 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報.....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動.....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用.....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	4
4. 四半期連結財務諸表等	5
(1) 四半期連結貸借対照表.....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書.....	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、東日本大震災の復興需要などにより緩やかな回復基調にあるものの、欧州債務危機や為替レートなどの動向等により景気の先行きが不透明な状況で推移いたしました。

一方、当社グループが属する電子計測器、電源機器等の業界においては、下振れリスクの中、比較的堅調な環境・エネルギー関連市場に積極的なソリューション営業活動及び研究開発活動を行うと共に、原価低減と経費節減にも努力を重ねてまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は33億9千6百万円（前年同四半期比3.5%減）、営業利益は2億7千5百万円（前年同四半期比32.9%減）、経常利益は2億7千5百万円（前年同四半期比33.1%減）、四半期純利益は1億4千1百万円（前年同四半期比39.9%減）となりました。

なお、当社グループにおける製品群別事業概況は、次のとおりであります。

《電子計測器群》

電子計測器分野においては、製造業全般の設備投資が低調に推移し、耐電圧試験機や特注製品の売上が減少しました。一方で航空機関連市場での投資活動により、通信用測定器に動きが見られました。

以上の結果、売上高は6億4千万円（前年同四半期比31.2%減）となりました。

《電源機器群》

電源機器分野においては、設備投資活動が活況なEV（電気自動車）や環境・エネルギー市場向けの直流電源、交流電源及びバッテリーテストに動きが見られました。

以上の結果、売上高は26億9百万円（前年同四半期比7.2%増）となりました。

《サービス・部品等》

サービス・部品等につきましては、特記すべき事項はありません。

当該サービス・部品等の売上高は、1億4千6百万円（前年同四半期比3.5%減）となりました。

また、上記に含まれる海外市場の事業概況は以下のとおりであります。

《海外市場》

海外市場では、環境・エネルギー市場向けの交流電源に動きがあったものの、全般的に設備投資が抑制傾向にあり低調となりました。このような状況の中、スマートフォン市場向け直流電源に動きが見られました。

以上の結果、海外売上高は9億4千8百万円（前年同四半期比4.8%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間の総資産は、現金及び預金が増加したものの、受取手形及び売掛金並びに有形固定資産の減少等により、前連結会計年度末に比べ4億7千万円減少し、96億6千9百万円となりました。

負債は、未払法人税等及び賞与引当金の減少等により前連結会計年度末に比べ3億8千3百万円減少し、18億3千9百万円となりました。

純資産は、四半期純利益の計上等により増加したものの、剰余金の配当及び自己株式の取得等により、前連結会計年度末に比べ8千7百万円減少し、78億3千万円となりました。

(キャッシュ・フロー状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ1億8百万円(5.2%)増加し、21億9千万円となりました。

当第2四半期連結累計期間に係る区分ごとのキャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、5億1千3百万円(前年同四半期は9千万円)となりました。これは、税金等調整前四半期純利益2億2千9百万円の計上、売上債権の減少額4億8千3百万円及び仕入債務の増加額8千万円等による資金の増加が、法人税等の支払額2億1百万円及びたな卸資産の増加額5千9百万円等による資金の減少を上回った結果によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、△2億2千5百万円(前年同四半期は△1億3千2百万円)となりました。これは、有形固定資産の売却による収入5千2百万円並びに投資有価証券の売却及び償還による収入3千4百万円等による資金の増加を、有形固定資産の取得による支出1億9千5百万円及び投資有価証券取得による支出1億2百万円等による資金の減少が上回った結果によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、△1億8千9百万円(前年同四半期は△1億8千8百万円)となりました。これは、自己株式の取得1千4百万円及び配当金の支払額1億7千2百万円等により資金が減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当期の予想につきましては、本資料の公表時点において、平成24年5月11日に「平成24年3月期決算短信」にて公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、連結財務諸表の作成に当たり、従来、連結子会社のうち決算日が12月31日である菊水貿易(上海)有限公司については、同日現在の財務諸表を使用し、連結決算日との間で生じた重要な取引について連結上必要な調整を行っておりましたが、より適切な開示を図るため、第1四半期連結会計期間より連結決算日現在で実施した仮決算に基づく財務諸表を使用する方法に変更しております。

なお、当該連結子会社の平成24年1月1日から同年3月31日までの3か月間の損益は、利益剰余金に計上しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,991,013	2,096,297
受取手形及び売掛金	2,102,924	1,643,189
有価証券	100,198	103,709
商品及び製品	498,245	518,770
仕掛品	335,444	398,941
原材料及び貯蔵品	525,093	501,834
その他	258,513	258,858
貸倒引当金	△649	△613
流動資産合計	5,810,784	5,520,987
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	709,078	683,061
土地	1,507,388	1,454,495
その他（純額）	413,465	381,367
有形固定資産合計	2,629,931	2,518,924
無形固定資産	49,105	45,420
投資その他の資産		
投資有価証券	1,054,523	964,429
その他	597,962	621,931
貸倒引当金	△2,015	△2,015
投資その他の資産合計	1,650,470	1,584,345
固定資産合計	4,329,507	4,148,689
資産合計	10,140,292	9,669,677
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	500,192	578,066
未払法人税等	206,283	96,236
賞与引当金	233,884	172,193
役員賞与引当金	45,000	15,000
製品保証引当金	12,295	10,403
その他	524,040	297,451
流動負債合計	1,521,696	1,169,351
固定負債		
退職給付引当金	118,253	122,200
役員退職慰労引当金	8,169	8,369
その他	574,775	539,405
固定負債合計	701,198	669,974
負債合計	2,222,894	1,839,325

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,201,250	2,201,250
資本剰余金	2,737,648	2,737,648
利益剰余金	3,336,357	3,336,300
自己株式	△547,473	△561,829
株主資本合計	7,727,782	7,713,368
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	186,571	112,344
為替換算調整勘定	△41,130	△41,355
その他の包括利益累計額合計	145,441	70,988
少数株主持分	44,174	45,993
純資産合計	7,917,397	7,830,351
負債純資産合計	10,140,292	9,669,677

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位: 千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	3,518,216	3,396,761
売上原価	1,733,575	1,646,699
売上総利益	1,784,640	1,750,061
販売費及び一般管理費	1,374,670	1,474,857
営業利益	409,969	275,204
営業外収益		
受取利息	989	1,015
受取配当金	16,480	21,472
その他	6,067	3,826
営業外収益合計	23,537	26,314
営業外費用		
支払利息	2,100	1,786
売上割引	6,127	6,448
有価証券売却損	402	5,241
為替差損	10,814	11,127
その他	2,716	1,663
営業外費用合計	22,161	26,266
経常利益	411,344	275,252
特別損失		
固定資産売却損	—	5,549
固定資産除却損	5,944	1,912
減損損失	17,517	—
投資有価証券評価損	58,047	37,943
特別損失合計	81,509	45,405
税金等調整前四半期純利益	329,835	229,846
法人税等	94,271	86,938
少数株主損益調整前四半期純利益	235,564	142,908
少数株主利益	861	1,819
四半期純利益	234,702	141,089

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	235,564	142,908
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△37,525	△74,227
為替換算調整勘定	△5,136	△225
その他の包括利益合計	△42,662	△74,452
四半期包括利益	192,901	68,455
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	192,040	66,636
少数株主に係る四半期包括利益	861	1,819

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日))	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	329,835	229,846
減価償却費	88,959	130,020
減損損失	17,517	—
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△9,901	3,947
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	200	200
賞与引当金の増減額 (△は減少)	10,203	△61,691
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△15,000	△30,000
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△7,980	△1,892
受取利息及び受取配当金	△18,492	△23,359
支払利息	8,228	8,234
投資有価証券評価損益 (△は益)	58,047	37,943
売上債権の増減額 (△は増加)	67,677	483,848
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△314,757	△59,569
仕入債務の増減額 (△は減少)	△9,883	80,100
その他	△89,830	△95,935
小計	114,825	701,694
利息及び配当金の受取額	18,546	23,352
利息の支払額	△10,296	△10,641
法人税等の支払額	△22,425	△201,189
災害による損失の支払額	△9,719	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	90,930	513,215
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△199,174	△195,864
有形固定資産の売却による収入	57,697	52,892
投資有価証券の取得による支出	△1,659	△102,640
投資有価証券の売却及び償還による収入	21,619	34,523
その他	△10,623	△14,089
投資活動によるキャッシュ・フロー	△132,141	△225,178
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△13,346	△14,356
配当金の支払額	△173,423	△172,152
その他	△1,516	△2,783
財務活動によるキャッシュ・フロー	△188,285	△189,292
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4,952	△4,280
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△234,449	94,462
連結子会社の決算期変更に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	14,331
現金及び現金同等物の期首残高	1,876,923	2,082,199
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,642,474	2,190,994

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）

該当事項はありません。